平成 20 年度の選奨土木遺産（その１）

奥沢水源地水道施設 （おくさわすいげんち すいどうしせつ）
 奥沢水源地水道施設
所在地： 北海道小樽市
竣工年： 大正 3 年
受賞理由： 北海道開発を支えた港湾都市小樽で建設後 90 年を越える現役の水源。寒冷地での工事技術，階段状溢流路の水流が高く評価される

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 2）

定山渓発電所施設 （じょうざんけいはつでんしょしせつ）
 定山渓発電所施設
所在地： 北海道札幌市
竣工年： 明治 42 年
受賞理由： 北海道における現役最古の水力発電所施設。運用開始以降、地域産業の発展に貢献した歴史的構造物。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 3）

聖台ダム （せいだいだむ）
 聖台ダム
所在地： 北海道上川郡美瑛町
竣工年： 昭和 12 年
受賞理由： 建設時国内で最大規模の水田灌漑貯水池。各種の試験や十分なグラウトを施すことで困難な工事を完成させ，修景にも配慮された施設

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 4）

最上川橋梁：JR 左沢線、 最上川橋梁（通称「荒砥鉄道橋」）：フラワー長井線 （もがみがわきょうりょう：ＪＲあてらざわせん、 もがみがわきょうりょう（つうしょう「あらとてつどうきょう」）：ふらわーながいせん）
 最上川橋梁：JR 左沢線、 最上川橋梁（通称「荒砥鉄道橋」）：フラワー長井線
所在地： JR 左沢線：山形県寒河江市・中山町 フラワー長井線：山形県白鷹町
竣工年： JR 左沢線：大正 10 年 フラワー長井線：大正 12 年
受賞理由： 最上川橋梁（JR 左沢線・フラワー長井線）は、明治時代の全錬鉄製ダブルワーレントラス橋で国内最古の現役鉄道橋であり歴史的に貴重な土木遺産

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 5）

直江兼続治水利水施設群 （なおえかねつぐちすいりすいしせつぐん）
 直江兼続治水利水施設群
所在地： 山形県米沢市
竣工年： 谷地河原堤防(直江石堤)：慶長６年 蛇堤(蛇土手)：慶長年間 御入水堰：慶長年間 猿尾堰：年不詳 堀立川：慶長 14 年 巴堀：堀立川完成以降 室沢堰：年不詳 帯刀堰：慶長 18 年
受賞理由： 直江兼続治水利水施設群は、近世初期の城下町米沢を形成する骨格となり、時代を超えて生活や歴史文化を支えている貴重な地域資産

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 6）

日川の堰堤と水制群 （ひかわのえんていとすいせいぐん）
 日川の堰堤と水制群
所在地： 山梨県甲州市
竣工年： 勝沼堰堤（大正 6 年） 日川水制群（大正 4 年）
受賞理由： 扇状地河川の治水によって勝沼のぶどう生産が発展する基盤をつくったものであり、山梨県の歴史を語る上で重要な遺産である。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 7）

小倉橋 （おぐらばし）
 小倉橋
所在地： 神奈川県相模原市
竣工年： 昭和 13 年
受賞理由： 当時としては画期的な４径間アーチが連なる連続感、橋の側面が描き出す力学的な造形美と、周辺の渓谷美との調和が美しい。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 8）

荒川横堤 （あらかわよこてい）
 荒川横堤
所在地： 埼玉県戸田市・さいたま市地内
竣工年： 昭和 9 年
受賞理由： 荒川の横堤は高水調節を行うため、河道内に本堤から横方向に築いた堤防で、荒川独特の施設である。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 9）

黒川発電所膳棚水路橋 （くろかわはつでんしょ ぜんだなすいろきょう）
 黒川発電所膳棚水路橋
所在地： 栃木県那須町
竣工年： 大正 10 年
受賞理由： 大正期の RC ラーメンで希少性に富み、かつ X 字型に筋交いの入った 3 本橋脚は技術・意匠に優れ、独創的な造形美を呈している。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 10）

銀座線　浅草駅～新橋駅間 （ぎんざせん ぎんざせん　あさくさえき～しんばしえきかん）
 銀座線　浅草駅～新橋駅間
所在地：　東京都台東区～港区
竣工年：　浅草～上野間(2.2km)：昭和 2 年 上野～万世橋（仮）間(1.7km)：昭和 5 年 万世橋（仮）～神田間(0.5km)：昭和 6 年,万世橋（仮)駅廃止 神田～三越前間(0.7km)：昭和 7 年 三越前～京橋間(1.3km)：昭和 7 年 京橋～銀座間(0.7km)：昭和 9 年 銀座～新橋間(0.9km)：昭和 9 年
受賞理由：　昭和 2 年の部分開通から、7 年をかけて新橋駅まで開通した。東洋で最初に営業を開始した地下鉄道であり、土木的に重要。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 11）

曽我浦片隧道（4 号、5 号） （そがうらかたずいどう（４ごう、５ごう））
 曽我浦片隧道（4 号、5 号）
所在地： 静岡県熱海市
竣工年： 昭和 14 年
受賞理由： 国道１３５号に造られた片隧道であり、坑口が古典的なアールデコ様式で装飾された珍しい意匠の洞門である。

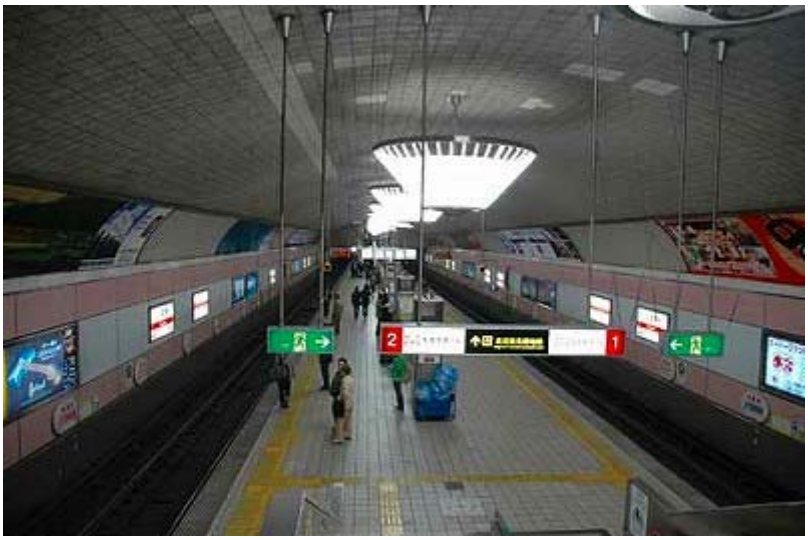
平成 20 年度の選奨土木遺産（その 12）

百々貯木場 （どうどちょぼくじょう）
 百々貯木場
所在地： 愛知県豊田市
竣工年： 大正 7 年
受賞理由： 開設当初の原形をほぼ遺している点においても希有な事例であり、河川中流域に完全な形で残る貯木場としては全国唯一である。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 13）

（廃）片平橋 （(はい）かたひらばし）
 （廃）片平橋
所在地： 長野県塩尻市
竣工年： 昭和 10 年
受賞理由： 奈良井川を渡河しているＲＣ開腹アーチ（リブ＋柱）橋であり、現在は廃道になっているが、橋体が非常に美しいアーチ形状である。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 14）

心斎橋駅舎他、御堂筋線の地下駅群 （しんさいばしえきしゃほか、みどうすじせんのちかえきぐん）
 心斎橋駅舎他、御堂筋線の地下駅群
所在地： 大阪市中央区
竣工年： 昭和 8 年
受賞理由： 半楕円アーチ型の構造により高い天井と柱のないプラットホームが可能となって広大な空間をつくり出し、照明器具や壁の色彩の工夫も加わって、開放的な地下空間として市民に親しまれている。

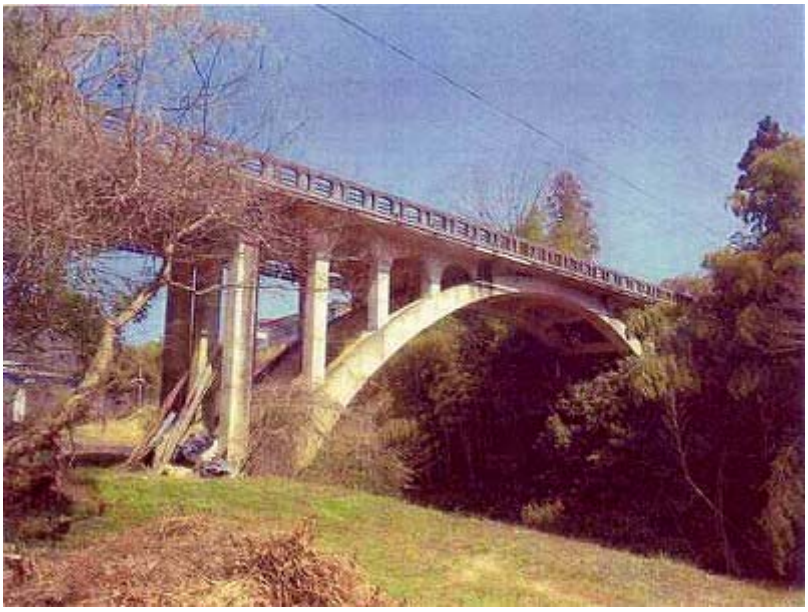
平成 20 年度の選奨土木遺産（その 15）

上田池堰堤 （こうだいけえんてい）
 上田池堰堤
所在地： 兵庫県南あわじ市
竣工年： 昭和 7 年
受賞理由： 農業土木技術者による初めての粗石モルタル工法による堰堤であり、切石布積が美しい。地域の用水確保に重要な役割を果たしてきている。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 16）

七条大橋 （しちじょうおおはし）
 七条大橋
所在地： 京都市東山区・下京区
竣工年： 大正 2 年
受賞理由： 黎明期のＲＣアーチの中で群を抜いて巨大であり、鴨川筋において明治期の意匠を残す唯一の橋として貴重な施設である。

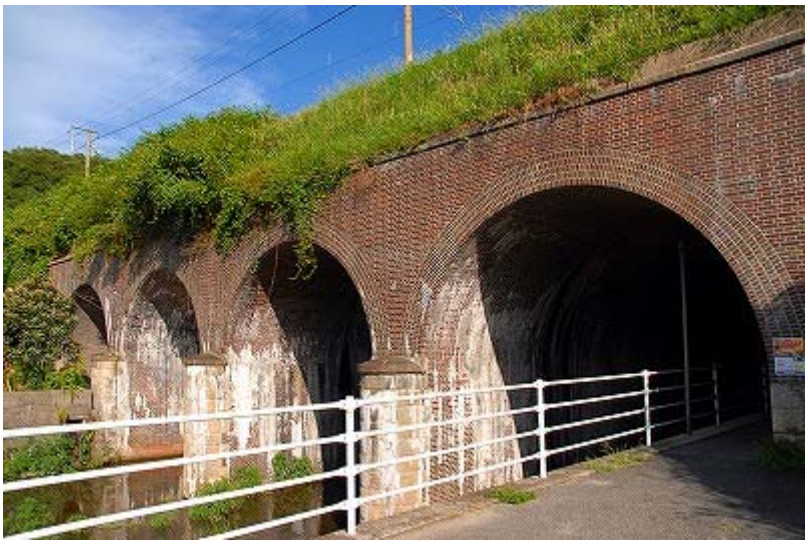
平成 20 年度の選奨土木遺産（その 17）

両橋 （りょうはし）
 両橋
所在地： 京都府福知山市
竣工年： 昭和 13 年
受賞理由： 支間の大アーチが印象的で、拱腔部の小さな連続アーチ、そして高欄にもアーチが組み合わされた姿が意匠に優れた、山陰街道の名橋である。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 18）

今福線のコンクリートアーチ橋群 （いまふくせんのこんくりーとあーちきょうぐん）
 今福線のコンクリートアーチ橋群
所在地： 島根県浜田市
竣工年： 昭和 12 年着工、昭和 15 年中止
受賞理由： 未完成に終わった鉄道のコンクリートアーチ橋が一群として現存し、山間の景観に溶け込みながら、悲運な歴史を伝えている。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 19）

三石の煉瓦拱渠群 （みついしのれんがこうきょぐん）
 三石の煉瓦拱渠群
所在地： 岡山県備前市
竣工年： 明治 23～24 年（下り線）、 明治 44 年（上り線）
受賞理由： 技術的にも意匠的にもすばらしい煉瓦拱渠が、連続して現存し、山陽本線という幹線でありながら原形を保ったまま使用されている。

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 20）

旭浄水場の一連の歴史的施設群 （あさひじょうすいじょうのいちれんのれきしてきしせつぐん）
 旭浄水場の一連の歴史的施設群
所在地： 高知県高知市
竣工年： 大正 14 年
受賞理由： ルネッサンス様式のレンガ造りの送水所や事務所棟、計量所などが集約した形で残されている、全国的にも貴重な水道施設群

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 21）

若津港導流堤（筑後川デ・レーケ堤） （わかつこうどうりゅうてい（ちくごがわで・れーけてい）　）
 若津港導流堤（筑後川デ・レーケ堤）
所在地：　福岡県大川市・ 福岡県柳川市・ 佐賀県佐賀市
竣工年：　明治 23 年
受賞理由：　有明海のガタ土堆積を防ぎ航路確保を行うために作られ、完成から 100 年以上経った現在もその役割を果たしている壮大な石導流

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 22）

有明海旧干拓施設 （ありあけかいきゅうかんたくしせつ）
 有明海旧干拓施設
所在地： 熊本県玉名市大浜町 熊本県玉名市横島町
竣工年： （末広）明治２８年 （明丑）明治２６年 （明豊）明治２８年 （大豊）明治２８年
受賞理由： 有明海旧干拓施設(末広・明丑・明豊・大豊開旧堤防）は，明治時代の潮受堤防(約 5km)と樋門が現存し，干拓の歴史的経緯を示す貴重な遺産

平成 20 年度の選奨土木遺産（その 23）

大島海峡(旧)軍事施設群 （おおしまかいきょう（きゅう）ぐんじしせつぐん）
 大島海峡(旧)軍事施設群
所在地： 鹿児島県大島郡瀬戸内町
竣工年： 昭和 16 年
受賞理由： 弾薬庫，震洋艇格納壕，戦闘指揮所などが大島海峡沿いに点在している。手安にある弾薬庫は規模や構造の特異さに目を張る。